

証券コード 5017

中間決算説明会

2004年3月期

2003年11月26日

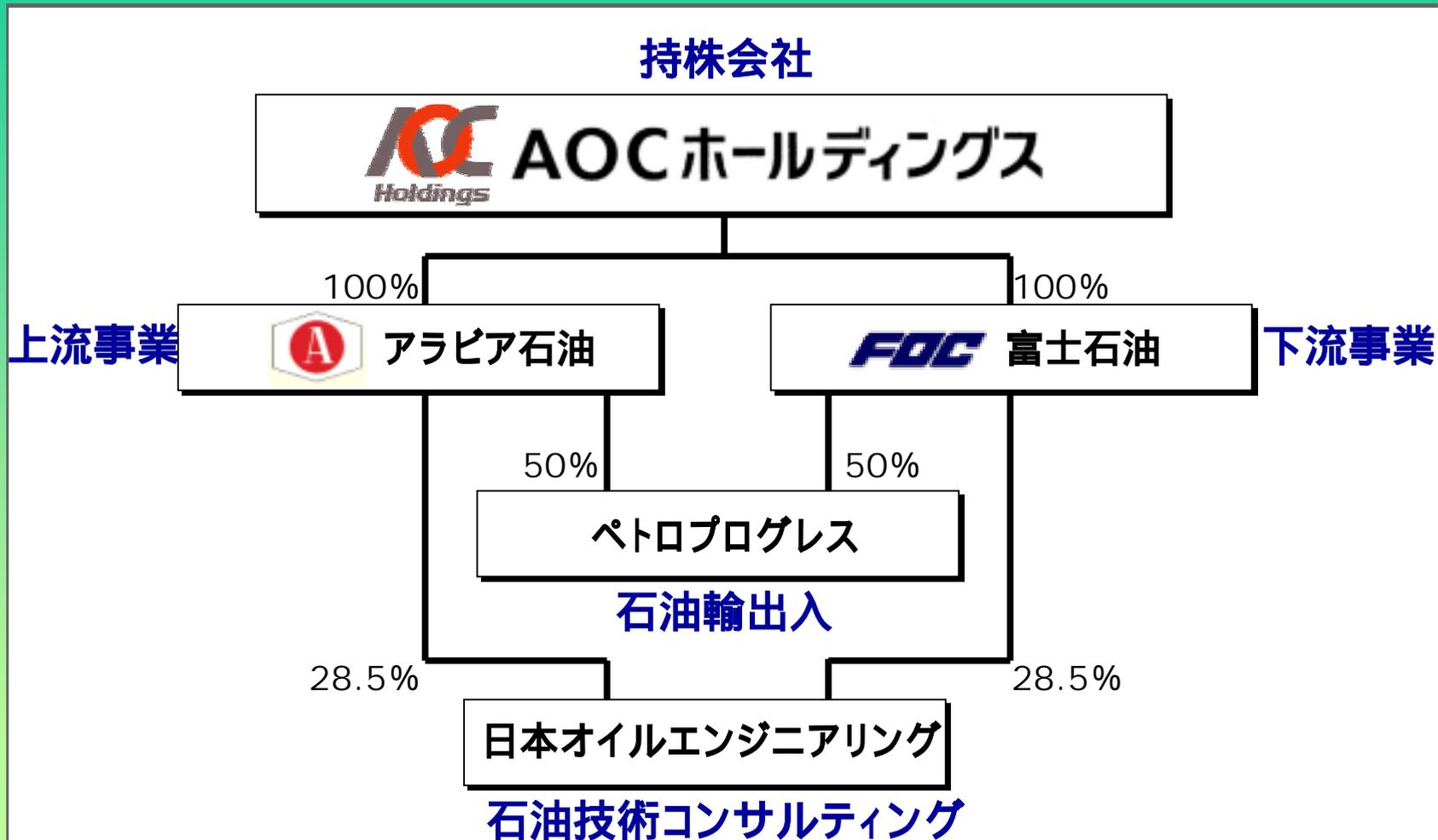


AOCホールディングス株式会社

- 事業内容
- 04 / 3 中間連結決算
- 04 / 3 通期連結業績見通し

事業内容

A O C H Dの事業内容と主要グループ企業



注) AOCエネルギー開発は、03年5月にアラビア石油が吸収合併

- 日本の石油自主開発の先駆者（累積生産量39億バレル）
- オペレーターとしての40年にわたる豊富な経験
- 卓越した技術・マネジメントノウハウ
- 産油国との太いパイプ



首都圏エネルギーを支える下流事業

- エネルギー需要の集中する首都圏に立地
- コスト競争力のある大型総合製油所
- 環境規制に的確に対応
- 柔軟な供給体制



・石油製品



ジャパンエナジー

・重油など



東京電力

・ナフサ
・ベンゼン



住友化学工業

・キシレン
・ユリカピッチ



その他

04 / 3 連結中間決算



上流

下流

連結
子会社
10社

アラビア石油

Arabian Oil Company (Cayman)

AEDC (USA)

Norske AEDC

富士石油

ペトロプログレス

富士石油販売

Petro Progress Pte.Ltd.

富士タンカー

富士臨海

持分法
子会社
関連会社
3社

新華南石油開発

その他

日本オイルエンジニアリング

東京石油興業

(億円)	上半期実績			当初予想			差異			乖離 (%)
	上流	下流	計	上流	下流	計	上流	下流	計	
売上高	580	1,615	2,196	517	1,789	2,306	63	174	110	4.8
営業利益	10	32	43	10	10	20	0	22	22	107.9
経常利益	5	29	35	11	5	16	5	24	19	115.6
中間純利益	1	19	18	4	9	13	5	10	4	33.4

* 内部取引消去は下流部門に含めて表記している。

セグメント別上半期売上高・営業利益

(億円)	上半期実績			当初予想			差異		
	カフジ 関連	石油・ガス 開発 /生産	石油 精製 販売	カフジ 関連	石油・ガス 開発 /生産	石油 精製 販売	カフジ 関連	石油・ガス 開発 /生産	石油 精製 販売
売上高	540	21	1,634	498	19	1,789	42	2	155
営業利益	2	8	32	6	3	10	4	4	22

經常利益増減要因(当初予想比)

■ 当初予想16億円 実績35億円(+19億円、+119%)

区分	増減要因	増減額(億円)
上流	天然ガス価格の上昇	+5
	カフジ関連事業収益減	3
	為替差損・評価損(ドル建資産超過分)	5
	原油生産量の減、その他	3
	差引計	6
下流	石油製品販売マージン改善	+11
	石油製品販売数量の減少(80千KL)	2
	在庫の影響緩和	+9
	コスト削減、その他	+6
	差引計	+24
差引計(合計)		+19

原油・天然ガス販売量

		上半期実績	当初計画	差異
カフジ原油	千バレル/日	93.3	95.0	2%
フート原油	千バレル/日	4.9	5.0	2%
南海ミディアム原油	千バレル/日	3.4	4.6	26%
エコフィスク原油	千バレル/日	0.6	0.8	25%
原油計	千バレル/日	102.6	105.4	3%
天然ガス	百万立方フィート/日	15.1	18.4	18%

(千KL)	上半期実績	当初計画	当初計画比(%)
揮発油	818	810	101
ナフサ	116	169	69
ジェット	477	440	109
灯油	75	70	108
軽油	622	650	96
A重油	166	163	102
C重油	630	564	112
ベンゼン・キシレン	201	205	98
生焚原油	49	50	100
その他	272	319	86
小計	3,432	3,442	100
ジョイント・バター	473	544	87
合計	3,905	3,986	98

連結貸借対照表

(億円)

科目	上半期	前期	差異	科目	上半期	前期	差異
(資産の部)	2,691	2,692	1	(負債の部)	2,143	2,178	35
流動資産	1,435	1,480	45	流動負債	1,432	1,507	75
(現金及び預金)	276	272	4	(買掛金)	263	314	51
(売掛金)	601	692	91	(未払金)	149	186	37
(たな卸資産)	450	407	43	(未払い揮発油税)	225	179	46
(その他)	108	109	1	(短期借入金)	427	442	15
				(一年以内に返済する 長期借入金)	246	255	9
固定資産	1,255	1,211	44	(その他)	122	131	9
(ローン契約の履行)	90	32	58	固定負債	710	670	40
(その他)	1,165	1,179	14	(長期借入金)	390	415	25
				(ローン契約見合借入)	90	32	58
				(その他)	229	223	6
				(少数株主持分)	1	1	0
				(資本の部)	547	512	35
				資本金	200	200	0
				資本剰余金	457	457	0
				利益剰余金	116	135	19
				評価差額金等	41	25	16
				自己株式	35	35	0
資産合計	2,691	2,692	1	負債、少数株主持分及び 資本合計	2,691	2,692	1

中間連結キャッシュフロー

(億円)

	上流	下流	上半期計	03/3実績	増減
営業活動によるCF	53	110	56	101	158
投資活動によるCF	56	7	62	25	37
財務活動によるCF	42	20	21	84	106
現金及び現金同等物に係る為替差額	8	1	9	0	10
現金及び現金同等物の増減	75	81	5	211	217
現金及び現金同等物の期首残高	184	77	261	189	72
株式移転に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	—	—	283	283
現金及び現金同等物の期末残高	108	158	267	261	5

04 / 3 通期連結業績見通し

■ 上流事業

- ▶ カフジ関連事業において、技術サービス契約の下で派遣人員数の増加と他のサービス業務の拡大

■ 下流事業

- ▶ 電力用重油需要の動向を勘案しつつ、通期で前年度を上回る原油処理量を達成
- ▶ 石油製品市況は引き続き厳しいが、ベンゼン・キシレンなどの石油化学品の市況が改善しつつあること、計画通りのコスト削減を実施することにより、安定的な収益を確保

■ 見通しの前提

- ▶ 原油価格: ドバイ原油 \$25/bbl
- ▶ 為替レート: 115円/\$

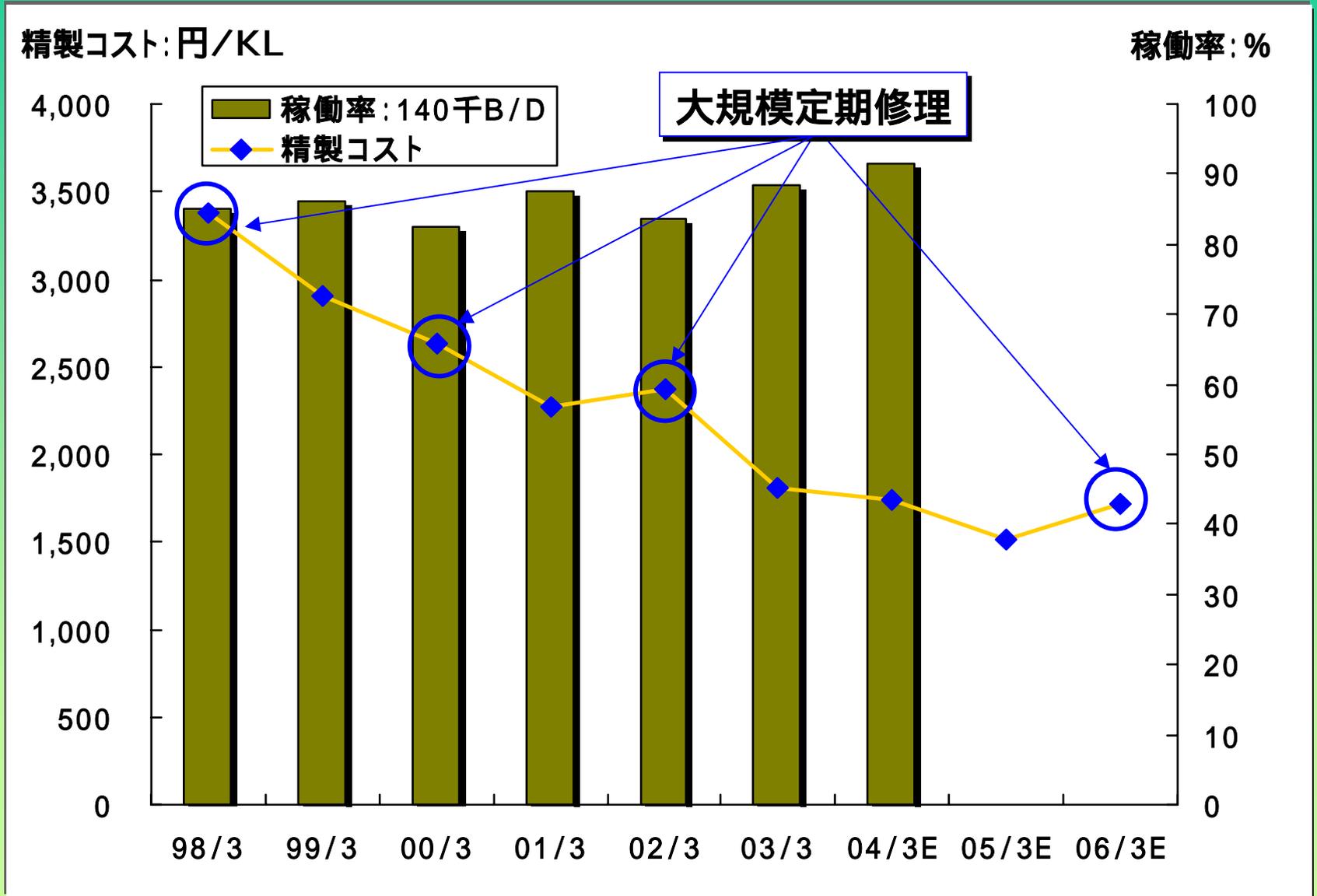
04/3 通期連結業績見通し

(億円)	今回予想			当初予想			差異		
	上流	下流	計	上流	下流	計	上流	下流	計
売上高	1,136	3,103	4,240	1,038	3,472	4,511	98	369	271
営業利益	17	51	68	26	27	54	9	24	14
経常利益	15	41	57	28	15	43	12	26	14
当期純利益	4	32	37	13	23	37	9	9	0

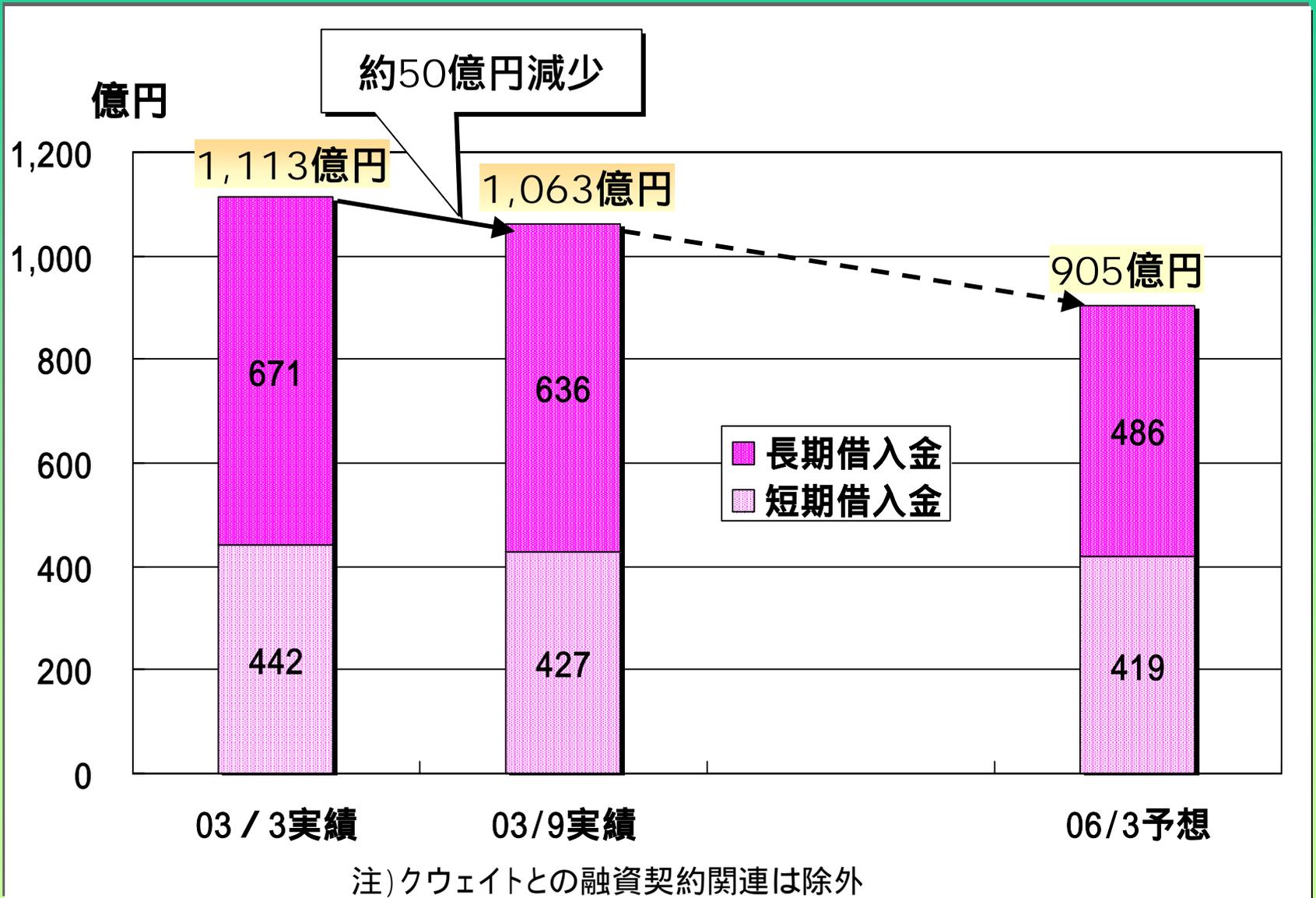
セグメント別通期売上高・営業利益

(億円)	今回予想			当初予想			差異		
	カフジ 関連	石油・ガス 開発 /生産	石油 精製 販売	カフジ 関連	石油・ガス 開発 /生産	石油 精製 販売	カフジ 関連	石油・ガス 開発 /生産	石油 精製 販売
売上高	1,102	34	3,103	1,000	38	3,472	102	3	369
営業利益	7	10	51	19	7	27	12	2	24

稼働率の向上と精製コストの削減



有利子負債の削減



この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。



www.aochd.co.jp/

お問合せ先：

IRグループ 淵田、関川まで